



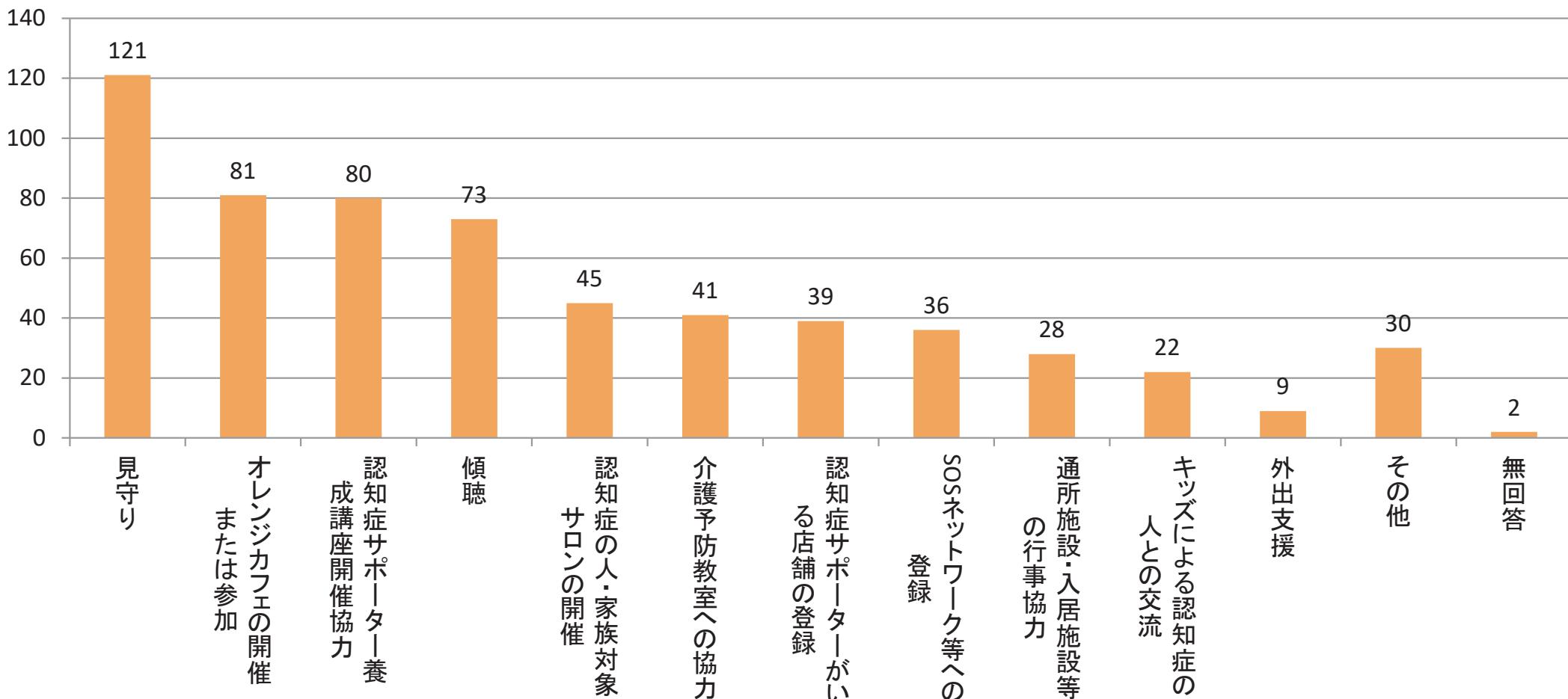
認知症サポーターの活動状況



認知症サポーターの活動状況について

- 認知症サポーターの活動状況については、「見守り」が121自治体で最も多く、次いで「オレンジカフェの開催または参加」81自治体、「認知症サポーター養成講座の開催協力」80自治体、「傾聴」73自治体と続いている。
- 「その他」については、「搜索模擬訓練の開催や参加・協力」や、イベント等への参加も含めた「啓発・広報活動」といったものがみられた。

※ N=214 (認知症サポーターの活動を把握している自治体)



ゴールドサポーターの多彩な自主活動

(京都府綾部市) 活動事例①

- 「認知症サポーター」、「シルバーサポーター」、「ゴールドサポーター」を養成。
- ゴールドサポーターは、傾聴ボランティアや認知症予防教室の補助員などとして活動。高齢者の生活を支える自主活動を続々と誕生させ、地域の助け合いの担い手として活躍。

各サポーターの活動内容

【認知症サポーター】(認知症の理解者)

- ・ 地域での高齢者とのエピソードについて「ハッピーカード」に記入し提出。支援の必要な高齢者情報収集につなげる。

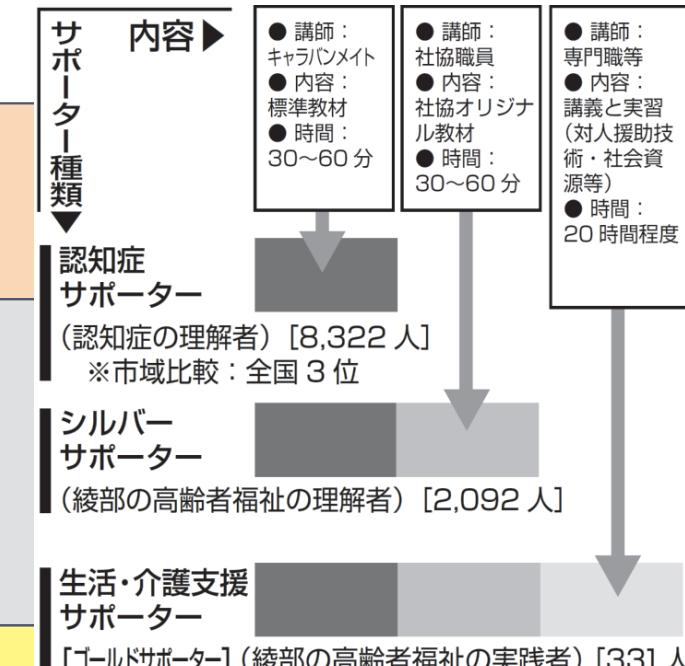
【シルバーサポーター】(高齢者福祉の理解者)

※成年後見制度や悪質商法についての研修も受講

- ・ 地域での見守りや困っている人への対応。
- ・ 関係機関への情報提供などの実施。
- ・ 店舗や企業は「シルバーサポート店」として登録。(店頭に掲示)

【ゴールドサポーター】(高齢者福祉の実践者)

- ・ 傾聴ボランティアとして訪問。傾聴活動のなかで得た情報をケアマネと共有。
- ・ くつろぎ移動足湯事業の実施。(使用していない訪問入浴車を活用して足湯の出前)
※ 地域で孤立しがちな高齢者を把握し、関係者等との情報交換を経た上で実施。
- ・ 認知症予防教室の運営補助。(認知症予防についての研修を受け活動)
- ・ 自主グループによる認知症カフェの運営。
※ 介護家族のつどい、見守り活動、認知症の人と好きな料理を作って食べる会、閉じこもり防止のためのイベント開催など。



「もっと知りたい」と始まったステップアップ研修から広がる活動

(熊本県水俣市) 活動事例②

- 認知症サポーター受講者の「もっと知りたい」「ここがわかりにくい」の声に応えようとステップアップ研修を実施し、さまざまな活動につなげている。
- 地域包括支援センターへの情報も増え、安心して暮らせる地域づくりに貢献。

サポーターの活動に向けた支援

- 受講者へのアンケート用紙を活用してステップアップ研修の情報提供。
 - ・ サポーター養成講座受講者アンケート用紙の一部に、氏名、連絡先の欄を設け、情報提供希望者に記入してもらい登録。

★アンケート用紙の、連絡先を記入する小さな欄が、研修や活動への窓口に！

★水俣市では、自分にできることならお手伝いしたい！と思われている方を登録させていただき、今後、認知症に関する学習や事業等の情報提供を行いたいと思います。

登録をご希望される方は、下記にご連絡先をご記入ください。

氏名 住所 電話 メールアドレス

※ご記入いただきました個人情報は、認知症に関する事業等の情報提供以外には一切使用しません。

サポーターの活動内容

- オレンジカフェでのボランティア活動。
- 倾聴ボランティア講座受講を経ての日常的な見守り・傾聴活動。
- 市民後見人講座受講を経て、社協の法人後見の支援員として活動。
- SOSネットワークへの登録。地域での搜索模擬訓練への参加協力。
- 地域で実施するサポーター講座への参加、近隣への声かけなど。
- 認知症の人やその家族を対象とする家族会での活動。
- サポーターがいる店として、ステッカーを店舗や営業車に貼付。

網の目状の地域見守りシステムの担い手として活動

(熊本県菊池市) 活動事例③

- 銀行、コンビニエンスストア、薬局、新聞販売店などの店舗や個人宅において、認知症地域見守り協力者、協力店である印「大きなオレンジリング」を掲示。
- 夜間の見守りなど、時間、年齢層を問わず幅広い見守りの仕組みの担い手として活躍。

地域見守りシステムの担い手として活動

○認知症サポーターの主な活動内容。

- 大きなオレンジリングまちいっぱい運動への協力。(店舗等へ見守り協力店登録依頼等)
- 傾聴ボランティア養成講座を受講し、ボランティアグループを立ち上げて活動。
- キャラバン・メイトの演劇班に参加して、小中学校でのサポーター講座を支援。
- 認知症カフェのボランティアとして参加。
- サポーター講座への協力。
- 夜間の見守りサポーター(※)として活動。
※ 認知症の人の夜間の行方不明を防止する目的で、夜間に活動している人や事業所にサポーターになってもらう取り組み。

【参考】多業種、多職種によるサポーターの養成や活動の支援

- 「認知症の人とともにくらす会“きくち”」→ 主な活動:サポーター養成講座への協力
医師、歯科医師、市役所職員(地域包括支援センター職員)、介護職員、民生児童委員、一般市民などが会員
- 「菊池市認知症施策総合推進検討委員会」→ 主な活動:サポーター講座の展開、大きなオレンジリングまちいっぱい運動、夜間見守り調査
医師会、精神科医、くらす会、認知症介護指導者、社会福祉協議会、介護支援専門員協会、民生児童委員、女性の会、小・中学校校長会の各代表が参加
- 「高齢者地域見守りネットワーク「ほっとネットきくち」」→ 主な活動:サポーター講座を受講した店舗等に対し活動への参加を要請
区長会、消防団、女性の会、老人クラブ、商工会、新聞販売店、銀行、タクシー会社、農協、特養、老健施設、GH、警察、医師会などの団体・機関が加入

スキルをつけたサポーターは地域で幅広く活動

(広島県尾道市) 活動事例④

- 「認知症高齢者見守り事業」の「やすらぎ支援員」としての活動や、見守りネットワークへの登録、認知症カフェの運営に関わるなど、幅広く活動。
- キッズサポーターは高齢者施設の訪問。高校生サポーターはサポーター講座でも活躍。

「やすらぎ支援員」として認知症の人と家族を支援

- 尾道市社会福祉協議会の「認知症高齢者見守り事業」の「やすらぎ支援員」として活動。
 - 在宅で暮らす認知症高齢者の自宅を訪問。（おおむね月2回）
 - 認知症高齢者の話し相手や見守り。
 - 家族の方に対する相談。

サポーターの活動内容

- 認知症サポーターの主な活動。
 - サポーター認定所として登録。(サポーターがいる事業所、店舗、個人の自宅・車の印)
 - 市独自のサポーターステッカーを車やバイク・自転車に貼り、認知症理解の推進・啓発。
 - 「おのみち見守りネットワーク」への登録。SOS情報メールを配信。
 - 年1回SOS模擬訓練に参加し、声かけ方法や通報の訓練を実施。
 - 市内7カ所でオレンジカフェを開設。オレンジメイトとして月1回の運営。
- キッズサポーターの活躍。
 - 学校の授業としてサポーター講座を実施し、高齢者施設へ訪問。
 - 高校生サポーターは、メイトとともにサポーター講座に参加してスタッフとして活動。

900人の意欲ある「高齢者安心見守り隊」の自主活動

(三重県松坂市) 活動事例⑤

- 認知症サポーター養成講座修了者に呼びかけ、「高齢者安心見守り隊養成講座」を開催し、地域での活動に意欲のある人を見守り隊に登録。
- 現在900人の「高齢者安心見守り隊」が、自分たちにできることを自主的に実施。

高齢者安心見守り隊の活動

- 認知症サポーターが自分なりにやれることを自然なかたちで実施。
 - ・認知症地域資源マップづくり。
 - ・見守り、声かけ、ごみ出し支援、傾聴、外出支援。
 - ・通所施設、入所施設等の行事への協力。
 - ・サポーターがいる店舗の表示。(店頭にステッカー貼付)
 - ・キッズサポーター講座への協力。(寸劇の手伝い)
 - ・介護予防教室等への協力。
 - ・オレンジカフェのサポート。
 - ・SOSネットワークへの参加。(見守り・声かけ訓練)
 - ・カーテンがしまったままの家、新聞受けに新聞があふれている家、様子のおかしい人、具合の悪そうな人を発見した場合、地域包括支援センターへ連絡。

認知症サポーター養成講座

ねらい

- ・認知症を正しく知る
 - ・認知症の人や家族を応援する気持ちをもつ
- ↓
- 受講票により登録
(認知症支援に関する市の事業の案内などを行う)

受講者に参加を呼びかける

高齢者安心見守り隊養成講座

ねらい

- ・自分なりに分できることを行う。

松阪市高齢者安心見守り隊として活動

住民メイトとサポーターの支え合いのまち

(秋田県羽後町) 活動事例⑥

- メイトとサポーターの自主運営による拠点と組織を立上げ、多彩な活動を実施。
- 認知症の人や家族、子どもから高齢者まで世代間交流による支え合いのまちづくり。

多種多様な住民キャラバン・メイトの養成

- 民生児童委員、郵便局長、商店主、タクシー運転手、高校教諭、住民、高校生など多種多様なキャラバン・メイトが養成されたことで、それぞれの立場での活動が広がる。
 - ・高校生メイトがオリジナルの紙芝居を作って上演するなど、小中学生向け講座へ協力。

70代中心の女性サポーターによる啓発・予防活動

- 記憶など検査への女性参加者(70代中心)全員がサポーターになり「若竹元気くらぶ」を結成。
 - ・「認知症予防・介護予防体操」を作成。サポーター講座や老人クラブにおいて体操を実施。
 - ・地域包括支援センター主催の認知症予防プログラム事業(ウォーキングや旅行など)への協力。
 - ・重度要介護者の自宅での話し相手や、認知症の人がいる家族へ関連する情報をお届け。
 - ・催し物の会場で、紙芝居や健康クイズ、ゲーム大会などを通じて認知症の啓発や予防を展開。

活動の連携・集いの場「キャラバン・ラジオ屋」

- メイトとサポーターによる活動拠点「キャラバン・ラジオ屋(電気店の空店舗を利用)」を開店し、「うごまちキャラバン・メイト認知症サポーター協会」を発足。
 - ・「集いの場」を運営。初期段階の認知症の人や若年性認知症の人がスタッフとして活躍。専門職による総合相談やリサイクルバザーも実施。
 - ・会長が農園を交流の場として開放。キッズサポーター、高校生メイト、高齢者、認知症の人、介護サービス事業所の利用者などが、農作業を通じて交流。農業経験のある認知症の人が活躍。

ステップアップ・サポーターによる啓発活動、認知症カフェの運営

(福岡県福岡市) 活動事例⑦

- 自助、互助の地域づくりを目指し、地域の実情に合わせ認知症サポーター養成講座を実施。
- 受講者たちの地域での活動意欲に応えるため、ステップアップ講座が実施され、受講者による地域カフェの運営など、認知症サポーターの自主活動につながっている。

認知症啓発劇団を結成し、啓発活動

- 劇団を結成し、寸劇を通して認知症への理解を広げる啓発活動を実施。

- サポーター養成講座。
- 地域の文化祭。
- 介護事業所のイベント。
- 認知症介護講座。

等に参加し、普及活動に協力。

【ステップアップ講座の内容】(平成24年度の例)

第1回	地域で支え合うことを考える
第2回	本人を支えるための世帯支援を考える
第3回	地域発 ~かかわりあえるまちづくり~
第4回	私たちにできることは ~さあ、一歩踏み出そう~

地域カフェ（認知症カフェ）の運営

- ステップアップ講座受講者が「カリキュラム化されていない自由気ままなやわらかい雰囲気の場（喫茶店やカフェのような気軽さがある場）が必要」と提案し、カフェスタイルの集いの場を運営。

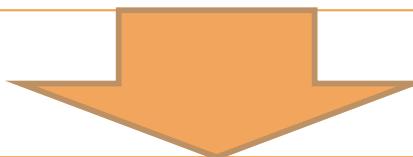
- 公民館で月1回の運営。毎回約100名が来店。利用は無料。
- 毎回20～30名のサポーターがボランティアとして自発的に参加。
- カフェ終了後は認知症サポーター同士の交流の場として活用。
- 乳児院の子ども達や障害者施設の利用者も利用。

サポーターからボランティア活動 そして見守り体制の構築へ (宮城県柴田町) 活動事例⑧

- 認知症サポーター養成講座の受講後、さらに知識を深めたい人、サポーターとして活動したい人を対象にフォローアップ研修を実施。
- 研修受講後のボランティア活動が、地域での見守り体制の構築へつながっている。

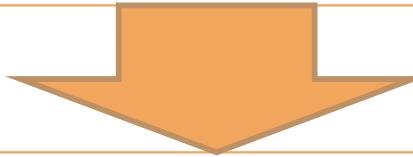
フォローアップ研修の実施

- フォローアップ研修において、日常的に見守りの意識を持ってもらいたいことを伝え、ボランティア活動などについての案内を実施。



サポーター自ら楽しみながらの活動

- 「介護家族の会」、「認知症の方とその夫婦の会」、「ダンベルサークル」などへの参加。
- 町内飲食店にて「高齢者のランチを楽しむ会」の実施。
- グループホームを訪問し、入居者と「ご近所付き合い」を意識した交流の実施。



地域の見守り体制構築へ

- さまざまな会に参加するなかで、必要な方に見守りや傾聴活動を行い、会の活動をサポート。
- 地域包括支援センターとも連携を図り、地域での見守り体制の構築・強化につながっている。

認知症を学び多くの人に伝え、家庭で実践するキッズ・サポーター

(滋賀県長浜市) 活動事例⑨

- 平成22～24年度の3年間で市内の全小・中学校で認知症サポーター養成講座を実施。
- 学んだことを沢山の人に伝えたいと、キッズ・サポーター達の活動が広がる。

小学生が保護者に認知症を伝える授業

- 小学6年生児童が、認知症サポーター養成講座(以下、サポーター講座)を受けた後、子どもたち自ら、翌月の授業参観日に保護者を対象に認知症の知識を伝える70分の授業を実施。

- 「認知症高齢者を理解するための紙芝居」
- 「認知症という病気についての説明」
- 「認知症高齢者への対応の良い例、悪い例の寸劇」
- 「認知症に関するクイズ」
- 「親子が一緒に話し合うグループワーク」

などが、すべて子どもたちの手によって進行。

○ 保護者の感想。

- 「認知症について初めて知ることもあり、正しく理解できた」
 - 「症状に合わせた対応の重要性がわかった」
- など

○ 子ども達は。

- 「学んだことを人に伝えることの大変さ」
- 「伝えるために自らも学ぶことの大切さ」

を経験し、意義深いものとなった。